

【内視鏡的大腸粘膜剥離術「大腸ESD」】

号室 氏名

様 主治医

帯広第一病院 消化器内科

月/日	月 日 ()	月 日 ()		月 日 ()	月 日 ()	月 日 ()
病日	前日	当日 (ESD前)	当日 (ESD後)	1日目	2日目	3日目以降
目標	入院生活について理解できる 不安を伝えることができ納得して 治療を受けることができる	不安や身体的苦痛を伝えることができる		腹痛、出血がない		退院後の生活について 不安なことを伝えられる
食事	入院後は絶食です 水、お茶は飲めます 	絶食です 水、お茶は飲めます	飲んだり食べたりできません ただし医師の許可 が出れば、飲水できます	採血の結果で、医師から 食事の開始日の指示が できます	医師の指示通り です	
排泄	制限はありません	内視鏡室で尿の管を入れます		尿の管を抜いてトイレに行けます 		
安静度	歩行可能です 		トイレのみ歩行が可能で それ以外はベッド上安静 です 	採血の結果で制限が なくなります 	医師の指示通りです 	
清潔	入浴ができます 			入浴ができないので タオルで体を拭きます 		
点滴		点滴を行います 				食事の状況に応じて 点滴の量が変わります 
検査				採血をします 		
処置	ストッキングのサイズを 計ります	検査用のパンツをはきます ストッキングを装着します	尿の管を抜きます			
内服	21時に下剤を飲みます	6時～8時(2時間かけて) 下剤を2ℓ飲みます 		食事が開始されたら 持参された薬も再開 します		
指導・説明	大腸ESDに関しての オリエンテーションを 行います 					経過に応じて退院が 決定します

※入院中の経過予定です。ただし、術式・経過が、状況により変更となる場合があります。その際はご了承ください。

※この用紙は、入院の際にご持参下さい。入院中の経過の参考にしてください。

2018.9.1改訂